

自然感

くすのき



季節感

まるで葡萄のような実り…！
春3月に他に先駆けて小さな釣鐘様の花を房状に咲かせ、早春の風情を演出する…が今は豊かな実りの秋を予感させる…

『キブシの実』

平成24年9月3日
福岡市西区羽根戸西部霊園
大塚俊樹



熊洞居人独言

#77

先月、この眩きで「里地・里山の自然と歴史」として、クマが住んでいる地域が典型的な里山で有ったことを紹介したが、日本列島全域でも、古代から人が住んでいた場所の周辺は「里地・里山」であったことが判っている。更に、福岡市博多区南部の地域は、3000年以前から人が住んでいたことが、板付遺跡の調査から判明している。板付遺跡は、現在の福岡空港の西南側の、板付集落の台地上にあり、現在は広大な広場として保存されている。また、遺跡の中には「板付の歴史」を説明した看板があり、これを読むと板付の意味が良く判る。この付近は、古代には広大な里地＝草原であったことが判っている。

里地の一部には古代人が住み、周囲の環境を日常生活で利用していた。草は屋根材や燃料として使っており、主にススキ草原であったと考えられる。福岡市南部から筑紫地区まで、草原の中央部に「大行事」の石碑が有った事が確認されている。ここには人々が牛や馬の子供を連れて行って、元気に育つように御参りをしていたことが判っている。現在「大行事」の石碑は、52ヶ所で確認されている。現在は殆どが各集落を守る神社に置かれているが、昔は人々が日常生活に利用していた草原の中央部に建ててあった。現在も一部には地元の人から「大行事社」と呼ばれている神社があり、地元の人達が日常的に御参りをされている。

クマが住んでいる筑紫野市御笠地区では、各集落に祀られているそれぞれの神社の中に「大行事」の石碑が立っている。御笠地区・大石から宝満山へ登る登山道が、雑木林である「大行事原」を通るが、50年前頃までは広大なススキ草原で有った。クマが福岡高校の生徒であった頃、山岳部員として「大行事原」で良くキャンプをしていた。大濠高校の教員になった頃までは、ここへ生徒達を連れて行った。その後雑木林となり、神社も大石の集落へ移動している。但し、地名として「大行事原」が残されている。

★都市公園で自然観察会16★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 9月16日 (日)

集合 14時00分 ~ 解散 16時00分

☆場所 春日公園・自然かんさつ館
〔旧公園管理センター〕

連絡先 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com



紅葉しはじめたアメリカフウ

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

9/16 (日) 10/21 (日) 天拝山探鳥会 (筑紫野市) 時間：9:00~12:00 集合：天拝山歴史自然公園 問合せ：092-920-7112 (山本勝)	9/22 (土) 10/27 (土) 久末ダム探鳥会 (福岡町) 時間：8:00~11:00 集合：久末ダム多目的広場横駐車場 (管理事務所下) 問合せ：0940-33-7846 (高原和幸)	10/7 (日) 今津探鳥会 (福岡市西区) 時間：9:00~12:00 集合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-891-9005 (神園道男)
10/13 (土) 大濠公園探鳥会 (福岡市中央区) 時間：9:00~12:00 集合：ポート乗り場前 092-573-1827 (森健児)	10/14 (日) 和白海岸探鳥会 (福岡市東区) 時間：9:00~12:00 集合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012 (山本廣子)	10/2 (火) 県営春日公園 (春日市) 時間：10:00~12:00 集合：旧公園管理センター前 問合せ：090-7390-3561 (小野仁)

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

9/23 (日)
濃施山公園 (大牟田市)
時間：9:00~12:00
集合：濃施山公園すいせん橋
問合せ：090-7159-3933 (松富士)



コハシキョウ 三国 松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会の様子

10/6 (第1土曜日)
自然観察会 (植物・昆虫・野鳥など)
集合：九州歴史資料館駐車場
時間：9:30~12:30
問合せ：092-920-3072 (松永)

参加費：大人のみ200円 (保険料込)
ブログは 三国丘陵 [検索](#) で
すぐにヒットします。

久留米の自然を守る会 主催

第400回例会 筑後川観月会

9/22 (土) 雨天中止
天体観察と星座、お抹茶も頂きます。
事前に申し込みをお願いします。
集合：くるめウス
時間：19:00~21:00
参加費：300円 定員30名
持ち物：筆記用具
問合せ：0942-46-8622 (古賀)
共催：筑後川まるごと博物館
運営委員会



オオバナスビトハギ 三国 松永

和白干潟を守る会 主催**福岡植物友の会 主催**

9/22 (土)
守る会定例会議
時間：10:30~13:00
集合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012 (山本廣子)

9/22 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時間：15:00~17:00
集合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460 (田辺スミ子)

9/20 (木)
博多の森
集合：大谷第一駐車場
問合せ：092-862-1858 (森部)
参加有料
HPにてご確認ください。

＊ ＊投稿＊ ＊ スイス・アルプスのフラワーハイキング

鶴田義明



一度は訪れてみたかったスイス・アルプス、やっと願叶って7月末に9日間の旅フラワーウォッチングを満喫することができました。健康と、天候と、そして感動をわかちあえるステキな仲間たちに恵まれたことに感謝しつつ…。

スイス・アルプスの4大名峰と云われるビッツ・ベルニア、モンブラン、アイガーやメンヒ、ユングフラウ、そしてマッターホルンなどの雄姿が未だに目に焼き付いて離れません。富士山より高いエグュードミディ展望台(3,842m)まではケーブルカーで登ることができます。

スイス・アルプスの代表的な名花、エーデルワイス、アルペンローゼ、エンツィアン（リンドウ）にも出会え、なかでも自生のものは殆ど見られないというエーデルワイスを、期せずして私が発見したときは皆感動の歓声があがりました。山野に咲き誇る花々を愛でながら散策するハイキングコースでは、シラタマソウ、コケマンテマ、タマシャジン、イブキトラノオ、ベンケイソウ、ミヤマツリガネソウ、ワスレナグサ、オキナグサ、バフンアザミ、ミヤコグサ、キンポウゲ等々（和名表示）、まさに百花繚乱で100種類以上の可憐な花々と出会うことができ感動の連続でした。

スイスの森林限界は約1,800m～2,500mですが、3,000mより上の雪線まで、幅広い花々が分布しており、600種以上の花の咲く高山植物が確認されていると云われています。ほとんどが石灰岩層の土壌で、紫外線が強く、激しい温度変化や乾燥、強い風など厳しい環境を生き抜いている高山植物は、背丈が低く小ぶりで地下茎が発達したものが多く、地表にへばりつくロゼット状の葉や、革のように固い葉、産毛のような繊毛に覆われた葉や茎が多いのも特徴です。



また、赤、青、紫や黄色など色鮮やかな花が多いのは、紫外線に対抗して生成されるポリフェノールの影響と、短期間に昆虫を引き寄せ効率良く受粉を成功させるための知恵とも考えられます。

ガソリン車の乗り入れを禁止、電気自動車か馬車でしか入れないという氷河特急の終点ツェルマットをはじめ、至るところで環境保全には格別の配慮がなされており、さすが大自然の国スイスの素晴らしさを実感することができました。

感動的な絶景にあふれるスイス・アルプスは、天国に近いところで大自然を思いっきり楽しみたい方にはお薦めのスポットです。夢は持ち続けるといつかは叶うものですね。

・～・春日公園自然観察日記／15回 2012年8月19日（日）・～・

この日は参加者が私を含め6名でした。晴れ。
公園で、暑い暑い中、日陰と生きものを探して、楽しみました。

比較的高い位置で見かけました↓
池でトンボの産卵を観察



ホコリタケの仲間でしょうか



ヤモリ、木の名札の裏が住まい



ハシボソガラスの幼鳥

ギンヤンマ 産卵中



木のうろで見かけたドロバチの仲間の巣



報告と写真 田字草 他でした

◆お報せ◆

◆ 環境フェスティバルふくおか2012 ◆

※出展に協力をお願いします!※

ナイス福岡 事務局 田村

今年度も市民参加型の環境啓発イベント「環境フェスティバルふくおか2012」に、ナイス福岡として参加します。会員の皆様の協力をお願いします。

◇ 環境フェスティバル2012 ◇

日時：平成24年10月20日（土）・21日（日） 10:00～16:00

会場：福岡市役所西側ふれあい広場・北側緑地 & 市民ロビー

〈内容1〉 展示：自然の身近な植物の葉・茎・実などを用いた遊びの紹介と観察した生きものの写真

〈内容2〉 自然を楽しむ体験：市役所のそばの公園にて、催す予定。

※当日の集合予定：展示場に9時頃

協力いただける会員の皆さんには、**当日、会場にての、展示場のお世話や公園での自然案内** あるいは **前日までの自然の材料を用いた遊びを紹介するための材料集め** をお願いしたいと思っています。

◆過去の例）ドングリやカラスウリの赤い実、アケビやサルナシ、クズの茎、ウラジロなど、草の実のダーツに用いるオナモミの実、笛や木のみ鉄砲を作るメダケやくすのきの実の遊びに用いる材料 など

※この他、これなら集めることができる、という材料がありましたら、事務局まで連絡下さい。

【 問い合わせ等の連絡先 】 事務局 092-400-1765
田村携帯 090-8220-6160

2011年の環境フェスティバル参加の様子



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
 ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費:2000円

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

皆に知らせてみたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として**毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで**自然案内舎(向)クラブ内にて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、平成24年10月12日(金)午後6時より事務局で行います。10月号の原稿は、10/8(月)までに届くようお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見える環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。
 宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第136号(8・9月号)、9/1発行。
- ・福岡植物友の会 会報 平成24年 9月号 第53巻
- ・NOP法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 no.171 2012年8月1日
 今年は、国際環境計画では《**国際コウモリ年**》になっていると記載されていました。
- ・久留米の自然を守る会 久留米の自然 第116号平成24年9月1日

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
 (NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
 代表：冷川昌彦/事務局長：小野 仁/
 編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計：宮原俊彦
 〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号
 ハイツ中村401
 自然案内舎(向)クラブ内 TEL & FAX : 092-400-1765
 URL : <http://www.kurabird.com/>
 掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記

8月の定例発送会は、山本弘子・永松愛子・大塚俊樹・田村耕作が参加。田中健二・山本勝から欠席の連絡有り。HY氏からお菓子類の差し入れがありました。春日公園での8/19の観察会、ウスバキトンボ・シオカラトンボ・チョウトンボ・ギンヤンマ・ハグロトンボ・コシボソヤンマなどトンボがにぎやかでした。ツクツクホウシが鳴いていました。 田字草

